

★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証★★

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
1	コミュニティバス感染症対策消耗品購入	①感染拡大防止のため、消毒液等の購入 ②利用者、コミュニティバス	(需用費) 手指消毒用アルコール30本 40千円 除菌用ウェットティッシュ20箱9千円 マスク20箱11千円 プラスチック手袋3ケース6千円 座席等消毒液10本 13千円 仕切り用カーテン31千円 収納ボックス1個 1千円 (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.7.1	R4.3.31	111千円	コミュニティバス利用者による感染拡大の未然防止となり、クラスター発生件数0件となった。
2	産山村公式サイトリニューアル	①コロナ感染症対策等の情報提供、地域経済の維持・販売拡大や地元特産品魅力発信、観光振興、リモート関係人口創出・拡大等、新しい生活様式に向けたサイトへとリニューアルを行う。 ②地方公共団体	(需用費) (委託料) 委託料一式3,993千円 (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.4.1	R4.3.31	3,993千円	新型コロナウイルス感染症対策やワクチン接種に関する最新情報を提供するページを新規に作成し、トップページにわかりやすく配置したデザインに変更を行った。サイト全体の中で最もアクセス数の多いページとなり、住民のニーズにタイムリーに応えることができた。 また、観光や特産品を紹介する等、コンテンツを充実させ、インタラクティブな問い合わせフォーム機能を新設したことで、開設から2023年3月時点で936件の利用があった。
3	送料無料キャンペーン事業	①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、村内商工事業者の売り上げ急減対策として、通信販売等により村内商品を購入する者等を対象に配達料の全額を補助し、村内事業者の事業継続を支援する。 ②村内事業者	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 4,453個×1,000円(平均)=4,453,000円 (その他)	R3.4.1	R4.3.31	4,453千円	感染症の影響による村内商工事業者の売り上げ急減を抑制することができた。また、通信販売等の促進にもつながり、事業終了後も、アフターコロナを見据えた消費者の通信販売利用に繋がっている。
5	修学旅行感染防止対策事業	①修学旅行における児童・生徒への新型コロナウイルスへの感染を防止するため、乗車バスの増便及び規格変更等の感染防止に必要な経費ついて、産山学園(義務教育学校)に補助を行う。 ②義務教育学校「産山学園」	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (生徒8年生) 感染防止対策経費(バス代等) 7,309円×15名=109,635円 (その他)	R3.11.24	R3.12.21	109千円	産山学園修学旅行について、乗車バスの規格変更等対策を実施したことにより感染拡大の未然防止となり、クラスター発生がなかった。

★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証★★

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
6	成人式新型コロナ感染予防対策事業	①新成人者の成人式が安全に開催できるように新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底する。 ②村民	(需用費) 卓上パーテーション、フェイスシールド、除菌シート一式 33,378円 (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他) 役務費 参加者用PCR検査キット 9,350円×50名467,500千円	R4.1.4	R4.1.17	500千円	成人式について、成人者等のPCR検査及び除菌シート、パーテーション、フェイスシールドの装着等対策を実施したことにより感染拡大の未然防止となり、クラスター発生がなかった。
7	産山学園換気用網戸設置工事	①新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、教室等に網戸を設置し、教室をはじめ校内の換気を促すことにより感染リスクの低減を行い、児童・生徒の安全・安心な校内環境の整備を図る。 ②義務教育学校「産山学園」	(需用費) (委託料) (工事請負費) 網戸設置一式 28箇所(88枚) 2,512,198円 (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.9.13	R3.12.27	2,512千円	教室等に網戸を設置し、教室をはじめ校内の換気を促すことにより感染拡大の未然防止となり、クラスター発生がなかった。
8	新型コロナワクチン接種会場感染防止対策事業	①新型コロナワクチン接種(個別・集団)会場における感染防止対策のために消毒液、手袋、除菌用シート、収納ケース等を購入する。 ②診療所、地方公共団体	(需用費) 消毒液(4.5ℓ:5千円×5本) プラスチック手袋(L型:16千円×2箱) 除菌シート(1千円×100箱)100千円 収納BOX(4千円×3箱) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.6.21	R3.7.14	166千円	感染防止対策資材を有効に活用したことで、接種会場での感染及びクラスター発生件数は0件で実施することができた。
9	外出支援及び診療所等車両空間整備事業	①病院受診やワクチン接種等で外出支援サービスや村による送迎を利用する際に、送迎車の運転手と利用者の感染リスクを可能な限り低減させ、安心して移動する環境を整備するため仕切り用カーテンを設置する。 ②介護サービス事業所(業務委託先及び村)	(需用費) 外出支援車両(3台) 診療所送迎車(1台) ワクチン接種者送迎車両(1台) 各1枚 (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.6.11	R3.7.2	61千円	外出支援車両にシートを取り付けたことで、サービス利用時における感染及びクラスター発生件数は0件であった。

★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証★★

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
10	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	①院内感染抑止を目的に、院内備品の感染防止対策を行う。 ②産山村診療所	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) ・サーモグラフィーカメラ1台:209千円 ・抗菌対策済ベッド:155千円 ・抗ウイルスマットレス:41千円 ・待合ベンチ(パーテーション付き):475千円 ・抗ウイルスカーテン:59千円 (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.7.1	R3.12.21	939千円	院内の感染抑止を目的に、感染防止対策備品を整備し、感染対策を徹底した結果、院内からの感染拡大を防ぐことができた。
11	営業時間短縮要請協力金	①飲食店に対する営業時間短縮要請に協力した事業者へ協力金を支給することで、感染症拡大防止ならびに感染クラスターの抑制を行う ②要請協力事業者	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 平均単価50,372円/日×7店舗×要請期間50日間×10% (その他)	R3.5.14	R4.3.31	1,763千円	飲食店に対し、営業時間短縮要請協力金を支給した結果、村内の感染拡大を防ぐことができた。
12	選挙実施における感染症拡大防止対策	①選挙実施における感染症の拡大防止 ②地方公共団体、投開票所	(需用費)手指消毒アルコール 24千円、卓上パーテーション110千円、除菌シート19千円、フェイスシールド15千円、マスク3千円、手袋8千円 (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.6.11	R3.12.6	179千円	選挙人、事務従事者等による感染拡大を防止でき、対策周知により投票率の低下も見られなかった。
13	畜産経営持続化支援事業	①新型コロナウイルスの収束後を見据え、村内畜産農家の所得向上による復興の後押しや、強靱な畜産営農基盤の確立による持続的な畜産経営の安定を図るため、村内畜産農家に対し、繁殖雌牛の導入に必要な経費を支援する。 ②畜産経営を維持・継続しようとする村内の畜産農家	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 50千円/頭×26頭=1,300千円 (その他)	R3.12.1	R4.3.31	1,300千円	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴い、村内畜産農家による繁殖雌牛の導入に係る経費の一部を支援したことにより、畜産経営の継続と飼養頭数の維持に貢献できた。

★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証★★

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
14	高校生等ががんばれ助成支援事業	①高校生等が安心して教育が受けられるように通学費用、また寮・下宿代の一部を助成し、高校生等を保護する世帯の負担軽減を行い、コロナ禍での生計の安定化を図る。 ②高等学校及び高等専門学校の学生 32名	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)扶助費 32名×7,000円/月×12ヶ月＝ 2,688,000円	R3.4.1	R4.3.31	2,688千円	高校生等が安心して教育が受けられるように通学費用、また寮・下宿代の一部を助成し、高校生等を保護する世帯の負担軽減を行うことによりコロナ禍において経済的な理由で退学することを防止することができた。
15	住民健診実施における感染症拡大防止対策事業	①毎年8月から9月にかけて実施する住民健診の会場となる山鹿体育館で待合所を含め感染症予防対策を徹底することで、希望される方が安心して受診できる環境を整備する。 ②山鹿体育館(健診会場)	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) スポットクーラー(2台)137千円 ミストファン(2台)85千円 (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.8.25	R3.9.17	221千円	健診会場である山鹿体育館に空調機器を配置できたことで、住民健診実施時における感染及びクラスター発生件数は0件であった。
16	地域の特産品魅力発信事業	①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、売り上げ急減対策として、村内特産品を一覧できる媒体を作成、村内事業者の事業継続を支援する。 ②村内事業者	(需用費) (委託料) 委託料一式1,496千円 (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.4.1	R4.3.31	1,496千円	コロナ禍において、対面での案内を減らすため、村の特産品を一覧できるパンフレットを作成。村内の事業者や観光協会へ配布し、村へ訪れる観光客などへ周知した。
17	産山村小さな拠点における交流スペース及び販売コーナーの備品購入費	①Withコロナにおいては村内での日用品の購入等を可能とすることで村外への外出機会を減らし感染機会を減らす。また、Afterコロナに伴う新しい生活様式を見据え、主に高齢者を対象とした移動支援や生活サービスの提供、買い物支援を行う小さな拠点に設置する交流スペースと販売コーナー、及び事務所の備品を購入する。 ②小さな拠点	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) 備品購入費 10,998千円 ・交流スペース備品514千円(テーブル、チェア、電子レンジ等) ・販売コーナー備品5,515千円(冷蔵庫、冷凍庫、平台、レジ等) ・事務所備品等1,091千円(パソコン、机、椅子、キャビネット等) ・コインランドリー備品3,878千円 (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.4.1	R4.3.31	10,502千円	Withコロナにおいて、村内での日用品の購入等を可能となり、感染機会を減らすことができた。また、小さな拠点において、Afterコロナに伴う新しい生活様式を見据えた対応を行った。

★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証★★

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
18	地域情報のデジタル技術活用推進事業	①新型コロナウイルス感染症により疲弊した地域を活性化するため、村が、村外に農産物・加工品や、移住の検討材料について、デジタル技術を活用した非対面での情報提供を行うことで、感染対策と地域活性化を両立させる。 ②地方公共団体	(需用費) (委託料) 委託料一式3,420千円 (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.4.1	R4.3.31	3,420千円	コロナ禍において、観光、特産品、移住定住に関する特設ページを公式ホームページに開設したほか、特産品のPRコンテンツを作成した。2022年度のふるさと納税額が前年比2倍に増えたほか、開設から2023年3月時点でサイトを通じた村への問い合わせ等が936件になるなど、地域産業の下支えとなった。
19	乳幼児・児童・生徒医療費等助成支援事業	①幼児・児童・生徒の疾病の医療費の一部を助成し、子育て世帯の負担軽減を行い、コロナ禍での生計の安定化を図る。 ②3歳から高校生までの養育世帯	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 2,716,166円 ※0歳から高校生までの養育世帯への医療費助成(ただし、0～3歳までの県補助医療費対象分を除く) (その他)	R3.4.1	R4.3.31	2,716千円	コロナ禍にあっても、医療機関への適宜受診ができるよう子育て世帯の負担軽減を下支えした結果、例年同様の利用が確認できた。
20	感染防止対策会議等促進事業	①各種会議がリモート会議に移行しているなか、密を避ける感染対策として庁舎内にリモート会議を円滑に行える環境を整備する ②地方公共団体	(需用費) (委託料) (工事請負費) 庁舎内Wi-Fi増強工事 499千円 (備品購入費) 会議用パソコン3台 544千円 テレビ1台 55千円、カメラ・三脚・スピーカー 199千円 (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.7.8	R4.3.30	1,297千円	リモート会議の環境が整い、庁外出頭が減少したことで感染拡大防止につながった。
21	新型コロナウイルス感染症予防事業	①第5波において若年層も含めた感染拡大が顕著であり、当村は常駐医師がおらず、医薬品店もないため、感染症予防のためのマスクを配布し、予防を徹底することで村内の感染拡大防止を徹底する。 ②村民	(需用費) マスク代 2,138,400円 ・1人8箱 ※不織布タイプ (13歳以上はL型、7～12歳はM型、0～6歳は子ども用) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.9.29	R3.12.6	2,138千円	冬前(11～12月)及び春先(2～3月)に住民へ感染症予防のためのマスク配布を実施し、予防効果ならびに対策を継続するよう徹底できたことで、新型コロナ感染症に起因する死亡事例は発生しなかった。

★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証★★

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
22	特定事業所継続維持支援事業	①売上げが減少しR3年の法人税が非課税となり、かつ従業員を20人以上雇用する新型コロナウイルス感染症による村内経済への影響及び雇用規模が大きな事業所に事業継続維持支援金を給付することで、経営への影響を軽減し、事業継続の下支えを目的とする。 ②従業員20人以上雇用する事業所 * NO30の事業とNO29併せて実施	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 事業所支援金 4000千円×2事業所×2回 (その他)	R3.9.10	R4.3.31	6,097千円	雇用規模が大きな事業所にとって、経営への影響を軽減し及び事業継続の下支えの一助となった。
24	公共施設等の管理維持体制持続化事業支援事業	①新型コロナウイルスの影響を受け、事業活動に支障が生じている公共施設の指定管理者及び受託団体に対し、支援金として給付することにより公共施設等の管理維持体制の持続化を目的とする。 ②村と契約を結ぶ指定管理者及び受託団体1事業者	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 1事業所×2,000千円 (その他)	R3.4.1	R4.3.31	2,000千円	コロナ禍においても、公共施設等の管理維持体制を継続できる体制が整った。
25	地域介護予防活動での感染防止対策	①コロナ禍において感染予防のため、外出を控え在宅を余儀なくされる高齢者に対し、安否確認に合わせ村が啓発している「スロー筋トレ体操」や介護予防事業で実施している「介護予防体操」を周知しつつ、運動不足状態の解消に向けた積極的な普及活動及び必要介護状態への進行の予防を行う。 ②村民	(需用費) (委託料) 委託料1,054,140円 (年間436件×月額約2,420円(税込)) ※健康相談支援事業に係る費用は別補助事業で計上(76,000円) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R3.4.1	R4.3.31	1,130千円	コロナ禍においても、運動不足状態の解消に向けた積極的な介護予防体操等の普及活動を行いながら要介護状態への進行予防に取り組んだことで、前年比での要介護認定者が2.7%減少した。
26	医療機関等への新型コロナウイルス感染症対策支援	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、通常診療を継続させるための支援や、予防接種等に係る緊急な体制整備に対して支援する。 ②産山村診療所特別会計	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他:繰出金) 支援金 3,800千円	R3.6.21	R4.3.23	3,800千円	診療継続を目的とした財政支援により、午後の診療時間を活用した個別接種や、休日の集団接種をスムーズに行い、村民の感染抑止に貢献した。

★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証★★

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
27	子育て世帯臨時特別給付金事業	①新型コロナウイルスによる子育て世帯支援のための経済対策給付金事業の前年度の所得での制限により不支給となった児童生徒について、本年度は前年度同様の所得が維持できない児童生徒がいることから、緊急的生活及び就学面への支援を行う。 ②村民(0～18歳までの該当者)	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 900,000円(対象者9人×100,000円) (その他)	R3.12.15	R3.12.23	900千円	新型コロナウイルスによる子育て世帯支援経済対策給付金事業において、前年度所得の影響で非該当とされた9名(全体の4.7%)に対して、前年度同様の所得が維持できない児童生徒を含め、コロナ禍における影響を考慮して緊急的生活及び就学面への支援を目的に各自10万円を給付した。
28	事業者等支援事業	①村内での新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び村内事業者の事業継続を目的に、感染予防に必要となる消耗品等の購入費用として、一律で助成金を支給する。 ②建設業を営む事業者、農林業を営む事業者を除く全村内事業者	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 36事業者×50千円=1,800千円 (その他)	R4.2.10	R4.3.31	1,800千円	感染予防に必要となる消耗品等の購入費用を支援した結果、村内事業者のクラスター発生件数は0件であった。
29	産山学園・うぶやま保育園感染対策支援事業	①本事業により、産山学園・うぶやま保育園における新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐことを目的とする。 ②産山学園義務教育学校の児童・生徒・教職員並びにうぶやま保育園の園児・職員、及び両施設の関係保護者等	(需用費) 抗原検査キット(1箱/25検体) 23,375円×8箱=187,000円 (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) (その他)	R4.1.27	R4.2.10	187千円	産山学園・うぶやま保育園感染対策支援事業について、受験、卒業式、卒園式等で抗原検査キットを活用したことにより感染拡大の未然防止となり、クラスター発生がなかった。
30	特定事業所継続維持支援事業	①売上げが減少しR3年の法人税が非課税となり、かつ従業員を20人以上雇用する新型コロナウイルス感染症による村内経済への影響及び雇用規模が大きな事業所に事業継続維持支援金を給付することで、経営への影響を軽減し、事業継続の下支えを目的とする。 ②従業員20人以上雇用する事業所 * NO22の事業と併せて実施	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 事業所支援金 4000千円×2事業所×2回 (その他)	R3.9.10	R4.3.31	8,000千円	雇用規模が大きな事業所にとって、経営への影響を軽減し及び事業継続の下支えの一助となった。

★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証★★

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	交付金を充当する経費内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	総事業費	効果検証
31	特定事業所継続維持支援事業	①売上げが減少しR3年の法人税が非課税となり、かつ従業員を20人以上雇用する新型コロナウイルス感染症による村内経済への影響及び雇用規模が大きな事業所に事業継続維持支援金を給付することで、経営への影響を軽減し、事業継続の下支えを目的とする。 ②従業員20人以上雇用する事業所 * NO22の事業の通常分と併せて実施	(需用費) (委託料) (工事請負費) (備品購入費) (負担金、補助金及び交付金) 事業所支援金 4000千円×2事業所×2回 (その他)	R3.9.10	R4.3.31	1,903千円	雇用規模が大きな事業所にとって、経営への影響を軽減し及び事業継続の下支えの一助となった。